

平成 30 年度事業報告

実施事業

1. 季刊誌の「生産と技術」の発刊

季刊誌「生産と技術」春、夏、秋、新春号を 3 箇月毎に 4 回発行した（フルカラー印刷版）。

これらの季刊誌は国立国会図書館に納入され、HP 上に電子版として掲載された。

2. 大阪産業技術研究所との産官技術交流会の開催（新チャレンジ大阪 2）

セミナー名：めっき技術の新しい展開「覆う技術」にとどまらない機能創製と用途の広がり

主催：（一社）生産技術振興協会 大阪商工会議所（地独）大阪産業技術研究所

日時：平成 30 年 10 月 4 日（木） 13：30～17：10（17：10～交流会）

会場：大阪商工会議所 地下 1 階「1 号会議室」

後援：近畿経済産業局、協力 大阪府 大阪市

93 名の聴講者が参加しました。また、懇親会にも 41 名が参加されました。

3. ハイテク推進セミナー開催

日時：平成 30 年 10 月 26 日（火） 午前 10 時から午後 4 時 40 分迄

セミナー名：CO₂削減最前線～パリ協定をめぐる我が国の最新技術～

主催：（一社）生産技術振興協会

共催団体：（一社）大阪大学工業会 後援団体：大阪商工会議所 近畿経済産業局

会場：島津マルチホール 大阪市北区芝田 1 丁目 1-4 阪急ターミナルビル 14F

69 名の聴講者が参加しました。また、懇親会にも 38 名が参加されました。

今回のテーマは「CO₂削減最前線」です。二酸化炭素削減技術を先導されている方々を

講師としてお招きし、低炭素社会創造の最前線についてご講演いただきました。

4. 大阪大学基礎工学研究科との産学交流会（第 34 回 大阪大学大学院基礎工学研究科 産学交流会）

セミナー名： 「これからのロボット技術」～若手研究者からのシステム化技術の提案～

主催：（一社）生産技術振興協会 大阪大学基礎工学研究科産学連携室 大阪商工会議所

日時： 2018年11月28日(水) 13:00～18:00

会場： 大商401号会議室

11月28日(水)に3者主催（（一社）生産技術振興協会 大阪大学大学院基礎工学研究科 大阪商工会議所）のセミナーが開催され、セミナーでは、大阪大学基礎工学研究科の若手研究者からこれからのロボット技術のシステム化技術の提案をして頂きました。162名の聴講者が参加しました。また、懇親会にも55名が参加されました。

懇親会の部：マイドーム大阪 1階 レストラン マイドーム大阪レストラン

5セミナー 第8回フレンドシップサロン

セミナー名：魅力ある街づくり創造戦略Ⅱ ～インバウンド大航海時代～

主催：（一社）生産技術振興協会 大阪商工会議所

日時：平成31年3月26日（火）午後1時から午後5時20分迄

会場：大阪商工会議所4階401号

懇親会：マイドーム大阪 1F レストラン マイドーム

今回のテーマは「インバウンド大航海時代」です。今後インバウンドが増える中で海外の方も在住の方も快適に過ごせ、未来社会を見据えた街づくりで、博覧会開催後も、再び訪れたい街

「関西」の街づくりについて考えます

6. トップマネージャーのための新春セミナー

セミナー名：新春トップセミナー

日時：平成31年2月12日（火） 午後4時～午後7時30分迄

会場：ヴィアーレ4階大ホール & 2階 エメラルドの間 参加者174名

テーマ：「人類は持続可能か？」—持続可能な開発目標（SDGs）を考える—

主催：（一社）生産技術振興協会 共催：（一社）大阪大学工業会

後援：（一社）関西経済同友会、大阪商工会議所、（公社）関西経済連合会、近畿経済産業局
開会には、八木康史理事のご臨席のもと行われ、ご挨拶を頂戴した。懇親会には、大阪大学副学長
小川哲生理事の祝辞を頂き、来賓 10 名、一般参加者 130 名とともに名誉教授も参加され、華やかに
開催された。今回のセミナーでは、「ヒトは何か」を宗教的哲学的に模索し、更に「科学はどう
あるべきか」を考え、提唱しました。「エシカル消費運動」による「SDG s ・ 倫理的消費は世
界を変える」、のテーマでご講演をいただきました。講演後「科学はどうあるべきか」をテーマ
に、会場の皆様と質疑応答を行いました。

7. 海外論文発表奨励事業

平成 6 年度から平成 16 年度まで 280 名余の大学院生に約 3000 万円の助成をしており、平成
17 年度以降一時休止していたが、平成 23 年度より、海外国際会議渡航助成事業から海外論文
発表奨励事業 と名称を変更して再開した。平成 30 年度は 80 名の申請が有りそのうち 22 名の
受賞者が選考委員会により選ばれた。これら受賞者はカラム「目で見る海外論文発表」として
HP 上で公開した。

8. 海外講師講演奨励事業

海外からの研究者を招き、大阪大学で講演して頂く海外講師講演奨励事業は平成 25 年度から新
たに始められ、平成 30 年度は 4 名の申請が有りそのうち 4 名の該当者が抽選により選ばれた。
これらの講演風景はカラム「目で見る海外講師講演会」として HP 上で公開した。

9. アライアンス委員会の分科会がそれぞれ勉強会を開いた。

平成 30 年度は、魅力ある街づくり分科会が新たに創設された。新規会員募集に精力的に各座
長に活動して頂いた。次年度よりナノ技術分科会は廃止となる予定。 以上